7　芸術（美術）

学校番号	１００９

令和２年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年後期
使用教科書	美術２　（光村図書出版）						
副教材等	ワークプリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自然や自己、社会を深く見つめ、創造的で心豊かな表現の構想を練ります。多様な観点から　生活を美しく豊かにする働き、表現方法を工夫し、主題にあった表現を探し制作します。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を共有すると、また更に広がったり深まったりします。

2　学習の到達目標

美術Ⅰの経験を踏まえ　美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
後期	教科書と仲良くしよう	・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・クロッキー	○	○	○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c:クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、理解を深めている。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	トリックアートにチャレンジしよう	・鉛筆で折ったケント紙にトリックアートを書き込む。トリックアートになっているか、カメラで確認しながら進める。	○	○	○	○	a: トリックアートの仕組みを理解し、主体的に制作している。 b:カメラを通して見た世界を確認しながら表現の構想を練っている。 c:鉛筆の特性を生かし、表現方法を工夫して、表現している。 d:自己の作品を振り返ると共に他者の作品について関心を持つ。	制作の様子 制作途中の作品 作品
	お気に入りの世界	・雑誌やメディアから取り込んだ画像の印刷物をコラージュしてお気に入りの世界を作る。 ・コラージュした作品を色鉛筆でリアルイラストレーションする。 ・相互鑑賞・プレゼンテージョン(全体)	○	○	○	○	a:表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:アピールする事物などデザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、作品などついて理解を深めている	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート
	消しゴムはんこでブックカバー作り	・日常で使用する製品で使用されている模様などを鑑賞する。 ・ブックカバーを作りたい本を選ぶ。 ・消しゴムはんこでブックカバーを制作する。	○	○	○	○	a:関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:素材や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート

	木版多色刷りで年賀状を作ろう	・干支、年賀状の風習、木版多色刷りの技法など、参考作品を鑑賞しながら学ぶ。 ・来年の干支をデザインした木版多色刷りの年賀状のアイデアスケッチをする。 ・版木を彫刻刀で彫る。 ・刷る。	○	○	○	○	a:日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、文化を理解しようとしている。 d:日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法の理解を深めている。 c:木版画の表現の特性を理解し表現に役立てようと工夫している。 d:表現の工夫や美しさを創造的に味わっている。	制作の態度 作品 ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容
	私の取り扱い説明書	・自分自身を振り返り、文字で自分の「取り扱い説明書」を作る。 ・漫画表現を使い、ケント紙一枚に伝わりやすくまとめる。	○	○	○	○	a:関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:素材や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート
	モダンテクニック「夢」	・モダンテクニックの技法を学ぶ。 ・自分の「夢」をもとにアイデアスケッチをする。 ・自分の「夢」をモダンテクニックで表現する。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a a:関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:素材や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 活動の様子や発言内容
	展覧会へ行こう	・他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。 ブロック展やコンクール展など　美術館での展覧会(常設　特別展等)	○			○	a:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している。	鑑賞ワークシート

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。